

# 派遣留学生帰国報告書

\* 帰国(復学)後の情報を入力してください

記入日	2019/1/3
所属学部・ 研究科・学府	国際教養学部
所属学科・専攻	国際教養学科

## 1. 留学先について

留学先大学名	チェンマイ大学											
留学先所属学部等	社会科学学部											
留学期間	出発日	7月21日	入学日	8月4日	修了日	12月12日	帰国日	12月14日				
住居	大学(紹介)の寮・アパート	<input checked="" type="checkbox"/>	民間アパート	<input type="checkbox"/>	その他( )							
	通学時間	20分				On campus						
	通学方法	スケートボード、シャトルバス										
	居室スペース	<input checked="" type="checkbox"/>	個室	( 2 )	人部屋	その他( )						
	共有スペース	<input checked="" type="checkbox"/>	完全個室	<input type="checkbox"/>	キッチン	<input type="checkbox"/>	トイレ	<input checked="" type="checkbox"/>	バス	<input checked="" type="checkbox"/>	リビング	<input checked="" type="checkbox"/>
食事	自炊	20 %	学食	50 %	外食	30 %	その他	( ) %				
保険	海外旅行保険(名称)	たびほ										
	派遣先大学指定の保険(名称)							<input type="checkbox"/> 強制加入				
	その他											
渡航ルート	ex.) 成田⇄シカゴ(飛行機)⇄ウィスコンシン(電車)											
	成田(飛行機) ⇄		バンコク(飛行機)			⇄ チェンマイ(飛行機)						

## 2. 留学にかかった費用について

総費用	40万 円								
出どころ									
自費	<input type="checkbox"/>	貯金	円	<input type="checkbox"/>	アルバイト	円	<input type="checkbox"/>	その他	円
援助	<input checked="" type="checkbox"/>	両親	40万 円	<input type="checkbox"/>	家族・親戚	円	<input type="checkbox"/>	その他	円
奨学金	<input type="checkbox"/>	JASSO	円	<input type="checkbox"/>	その他名称( )		<input type="checkbox"/>		円
その他	<input type="checkbox"/>	千葉大学助成金	円	<input type="checkbox"/>	その他( )		<input type="checkbox"/>		円

## 2-1. 財政管理の方法

渡航時		現金	0円	その他( )	円
留学中	●	海外送金	●	キャッシング	その他( )

## 2-2. 各費用の支払い方法

大学に払った費用	現金
住居にかかった費用	現金
その他	

## 2-3. 内訳

費目	外貨金額		円貨金額	
	通貨単位			
渡航費(往復)			4万	円
海外旅行保険			10万	円
OSSMA			8万	円
査証・在留許可証			2万	円
住居			3万	円
食費			12万	円
通学に要する交通費			0	円
教科書、教材費			500	円
その他大学に支払った経費			0	円
光熱費			0	円
その他 ( )				円
その他 ( )				円
その他 ( )				円
その他 ( )				円

## 3. 学業面

履修科目名	種類 <sup>ex.</sup> 正規、聴講	単位数	単位互換認定申請の有無		
			有	●	無
1 スイミング	正規	1	有	●	無
2 トランスナショナリズム	正規	3	有	●	無
3 ランナーカルチャー	正規	3	有	●	無
4 タイ語	正規	3	有	●	無

5				有		無
6				有		無
7				有		無
8				有		無
9				有		無
10				有		無

## 3-1. 授業科目の選択、登録方法

シラバスを確認し、事務の人を通して、もしくはオンラインで登録する

## 3-2. 授業内容、方法に関して

授業は英語で開講され、アクティブラーニングのスタイルをとっている。

## 3-3. 語学力について

先生の英語力はまちまちでほとんどの人が話せるが、話せない人もいた。

## 3-4. 図書館など学内施設について

図書館は汚く、居心地が悪かった。学内施設はあまり充実していない印象。

## 3-5. その他

## 4. 生活面

## 4-1. 住居について

月6000円のアパートに住んだが、現地大学生が住むような同じようなアパートはさらに安かったため、少し高い所に住んでしまったと感じている。

## 4-2. 食生活について

野菜を食べることが減り、不健康な生活になってしまった。

## 4-3. インターネット環境、携帯電話について

どこにいても繋がるので問題はない

## 4-4. 服装について

制服を着なくてはいけないが、留学生は着なくても大丈夫

## 4-5. 健康管理について

日本と大きく変わる所はない。手洗い、うがいをしっかりして十分に睡眠をとる。

## 4-6. 保険、OSSMAの利用について

具体的なサポート、精神的な安心は全く得られなかった。病院では破傷風の疑いがあるとして検診とワクチン接種を行った。友人のサポートには大変助けられた。

## 4-7. 課外活動について

基本的に課外活動はしていない。

## 4-8. 学外のコミュニティとの交流について

ない。

## 4-9. 日本から持参してよかったもの

コンタクト、メガネ

## 4-10. 日本から持参したが不要だったもの

服、本

## 4-11. 現地での対人関係について気づいたこと(習慣の違い、マナーなど)

合わない人は合わない。自分は日本人ルームメイトと合わなかった。

## 4-12. 余暇の過ごし方

旅行

チェンライ パヤオ 無料 留学生向けの無料ツアーで食事代も現金手渡しでした。これとは別で友人宅を訪れましたが、そちらは一週間ほど滞在しかかった費用は交通費の1000円でした。

その他 \* 気分転換やストレス発散法など。

ルームメイトがストレス要因だったため、部屋から出ることがストレス発散法

## 5. その他

## 5-1. 留学先大学について

人的サポートがしっかりとしているよい大学

## 5-2. 留学希望者へのアドバイス

昨今空気汚染が現地で問題になっているので現地での健康管理を気をつけて欲しい

## 5-3. 留学を終えて

留学を終えて、自分は本当に恵まれていたと感じている。素晴らしい友達、素晴らしい学生、素晴らしい授業、初めて心の底から尊敬できる教授にも出会えた。